**遺　言　書**

　遺言者甲野太郎は、次のとおり、遺言をする。

１　遺言者の相続人は、長男・甲野一郎（昭和○年○月○日生、以下「一郎」という。）、二男・甲野二郎（昭和○年○月○日生、以下「二郎」という。）および三男・甲野三郎（昭和○年○月○日生、以下「三郎」という。）の３名である。

２　遺言者は、自宅で営んでいる飲食店を継続させるため、遺言者に属する財産のうち、以下の財産について、相続開始の時から５年間、遺産分割を禁止する。

　⑴　土地

　　　所在　　　○○区○○町○丁目

　　　地番　　　○番○

　　　地目　　　宅地

　　　地積　　　○○平方メートル

　⑵　建物

　　　所在　　　○○区○○町○丁目○番地

　　　家屋番号　○番○

　　　種類　　　居宅

　　　構造　　　○○

　　　床面積　　○○平方メートル

　⑶　預貯金

　　　○○銀行○○支店　普通預金

　　　口座番号　○○○○○○

　　　口座名義　遺言者

　⑷　上記⑴〜⑶のほか、事業で使用しているすべての財産

３　遺言者は、前項の分割禁止期間が経過した後は、前項の遺産の全部を長男・一郎に相続させる。

４　遺言者は、次の株式を二男・二郎に相続させる。

　　　株式会社○○　普通株式○株

５　遺言者は、次の株式を三男・三郎に相続させる。

　　　株式会社○○　普通株式○株

６　遺言者は、前項までに記載した以外の相続財産が判明したときは、長男・一郎に相続させる。

令和○年○月○日

　　　　　　東京都○○区○○町○丁目○番○号

　　　　　　遺言者　　甲　野　太　郎　　　　　㊞